

○複式簿記の記帳支援の取り組み (佐賀県小城市農業委員会)

1. 農業委員会の概要

農業委員: 14名(うち女性2名)、農地利用最適化推進委員: 25名

2. 取り組みのきっかけ

旧小城市、三日月町、牛津町、芦刈町の4町それぞれにあった記帳グループが、平成17年に合併して小城市となったことにより、「小城市農業複式簿記研究会」として発足(会員46人)。6人の簿記アドバイザーが複式簿記の記帳指導等を行っている。

3. 具体的な取り組みの内容

○同研究会では、会員が年12回程度集まり、会員同士で記帳方法を教え合ったり、確定申告の準備等を行っている。特に確定申告前の1月～2月は週一回のペースで集まり、記帳内容についての確認等を行っている。

○簿記アドバイザーに中村津多子さん(農業委員会副会長)、会員として下村啓子さん(農業委員・県農業委員会女性協議会副会長)が活動しており、会員の記帳についてのアドバイスを行っている。

○地域に新規就農者がいた場合は研究会へ誘い、簿記記帳をはじめ経営をサポートし、担い手の育成に寄与している。

